

令和6年1月開催

開催日時	2024年1月22日(月) 15:15~15:40
開催場所	独立行政法人 国立病院機構 沖縄病院 会議室
出席委員名	丸田 永、比嘉 太、熱海 恵理子、諏訪園 秀吾、津曲 恭一、松下 賢、吉田 典子(外部委員)、岩崎 政志(外部委員)、糸嶺 達(外部委員)、山入端 津由(外部委員)
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題</p> <p>○迅速審査結果報告 1件の報告 2023-30 その人らしさを支える入退院支援「在宅視点のある病棟看護の実践に対する自己評価尺度」を用いた調査 第2報</p> <p>○中央審査実施承認課題 3件の報告 CRB2023-34 立位支援型電動車椅子の筋ジストロフィー患者における自律支援効果と安全性評価 CRB2023-35 コントロール不良重症喘息患者を対象とする Tezepelumab による clinical remission を検討する多施設共同前向き介入試験 &lt;TERESA&gt; CRB2023-36 脳転移を有する未治療進行・再発非小細胞肺癌に対するラムシルマブとエルロチニブ併用療法の有効性と安全性に関する第II相試験 &lt;SPIRAL-BRAIN&gt;</p> <p>○実施報告 1件 2023-31 非結核性抗酸菌の院内感染制御基盤構築に向けた全国規模調査</p> <p>○終了 2件の報告 2023-114 配布可能な手術部位感染サーベイランスツールの構築と評価 CRB2023-110 未治療脳転移を有する進展型小細胞肺癌を対象としたプラチナ製剤併用化学療法+ニボルマブ+イピリムマブの第II相試験 &lt;LOGIK2004 Nike&gt;</p> <p>丸田副委員長) CRB2023-34 について、院内で実施の体制が取れたので実施を許可としてよろしいでしょうか。ただ、この研究においては昨年度に同様の研究を実施しており、対象者が同一となるが結果にバイアスがかからないかという意見が上がっているがいかがでしょうか。</p> <p>山入端委員) 結果としてバイアスはかかってくると思うが、今回の研究目的に則していればいいのではないか。→全会異議なし、実施可</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当院提供画像の他院による流用の可能性について 背景) 当院で13年前に協力した研究があり、その研究については当院院内で審議し画像の提供を行っていた。その画像データベースより、当院が提供した画像が別の研究で</li> </ul>

利用され、成果物として書籍に掲載した可能性があるとして、当該医療機関より通知があった。

丸田副委員長) 流用の可能性がある医療機関には当時の記録等が不明確のようであるが、当院において患者の同意書等は確認できないか。

諏訪園委員) 現時点で同意書等は確認できていない。

熱海委員) 書籍に掲載することについて、事前連絡はなかったのか。

諏訪園委員) そのような連絡はなかった。

丸田副委員長) 連絡元の医療機関では、引き続き状況を確認中のことであり、続報があれば都度報告したい。

以上